

令和5年度 学校に関するアンケート【高等部教職員】 集計結果

回答率 68.8%

		Aよくあてはまる	Bあてはまる	Cあまりあてはまらない	Dまったくあてはまらない	Eわからない	A+B
1	学校の教育活動や教育計画の作成にあたって、教職員で話し合っている。	18%	42%	27%	6%	6%	61%
2	教育課程の編成にあたって、学習指導要領の趣旨が生かされている。	9%	52%	15%	3%	21%	61%
3	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	9%	52%	24%	9%	6%	61%
4	学校は、教育活動全般について、児童生徒や保護者の願いによく応えている。	24%	61%	9%	0%	6%	85%
5	児童生徒の実態を踏まえ、個別の指導内容・指導方法について工夫・改善を行っている。	27%	64%	3%	0%	6%	91%
6	教職員はカウンセリングマインドを取り入れた生活指導を行っている。（※相手の立場に立って、その人の考えや行動を共感的に理解しようとする態度のこと。）	30%	61%	3%	3%	3%	91%
7	児童生徒一人ひとりが興味・関心、適正に応じて進路選択できるよう、発達段階や実態に応じた指導を行っている。	33%	58%	6%	0%	3%	91%
8	いじめ(疑いを含む)が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。	18%	52%	21%	3%	6%	70%
9	体罰等の防止をはじめ、すべての教育活動において、人権尊重の姿勢に基づいた支援・指導が行われている。	18%	64%	18%	0%	0%	82%
10	教職員間で授業見学をし、授業方法等について検討する機会がある。	6%	33%	45%	12%	3%	39%
11	教育相談体制が整備されており、児童生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。	9%	61%	21%	6%	3%	70%
12	学校行事が児童生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。	15%	61%	18%	3%	3%	76%
13	教職員の適正・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、学校経営に教職員の意向が反映されている。	3%	21%	42%	24%	9%	24%
15	コンピュータ等のICT機器が各教科の授業などで活用されている。	33%	55%	9%	0%	3%	88%
16	初任者等、経験の少ない教職員が成長していけるよう校内研修等、工夫がされている。	6%	39%	27%	18%	9%	45%
17	研修・研究に参加した成果を、他の教職員に伝える機会が設けられている。	3%	42%	30%	9%	15%	45%

18	教育活動に必要な情報について、保護者や地域への周知に努めている。	6%	52%	21%	3%	18%	58%
19	個別の指導計画、個別の教育支援計画は、保護者に開示し、説明している。	39%	48%	6%	3%	3%	88%
20	「食に関する指導の全体指導計画」に基づき、給食時間や各教科等の授業において食に関する指導を行っている。	9%	52%	18%	9%	12%	61%
21	学年・学部・分掌において、業務の効率化や平準化を行っている。	9%	27%	42%	15%	6%	36%
肯定的評価全体平均							66%

※小数点以下を四捨五入した数値の表示のため、合計数値が100%になっていない場合があります。

